

下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和4年8月1日 第25号
奈良県下市町教育委員会
教育長 小谷 隆男 発行

下中運動部・最後の夏・始球式 ～それぞれの思いを胸に～

来 年度から下市あきつ学園へ引き継がれるため、各部活動は、**下市中学校として出場する最後の夏**を迎えることになります。これまで下市中学校部活動は、70数年間の輝かしい伝統があり、現在、運動部は野球部、卓球部、水泳部、陸上部が活動しています。文化部は音楽部と英語&美術部が活動しています。運動部については、例年、夏の中学校総合体育大会で中学3年生は引退することが多く、今、その最後の輝きを発揮しようとがんばっています。



7/16佐藤薬品スタジアム

そ んな7月16日、**下市中学校野球部に所属する3年生の阪本勇斗さん**が、中学校体育連盟の推薦により、**第104回全国高校野球選手権奈良大会で、始球式の投手**に抜擢されました。阪本さんは車椅子で学校生活を送っていますが、1年生から野球部に入り活動を続けてきました。そして、この夏、**佐藤薬品スタジアムのマウンド**に上がるという栄誉を手にすることができました。

困 難な状況でも野球を続けた彼の意志と、彼を支えた仲間たち、先生たちがこの状況を生み出したのだと思います。この夏、**彼が投げた一球**に、心からの拍手を送りたいと思います。

パソコン分解！していいの？

～小学生向けICT講座を実施～

6月25日、第1回パソコン教室を観光文化センターで開催。なんと実物のパソコンを、**小学生がドライバ1本で分解**。バラバラになった、コンピュータの構成部品を**人の体に例えて**、詳しく教えていただきました。めったにない機会に、3、4年生が目を見張って分解していました。

この教室は、今年で3年目。NPO法人「電子自治体アドバイザークラブ」のご協力です。**第2回目は、小学校2、3年生が対象で、9月10日(土)開催**です。

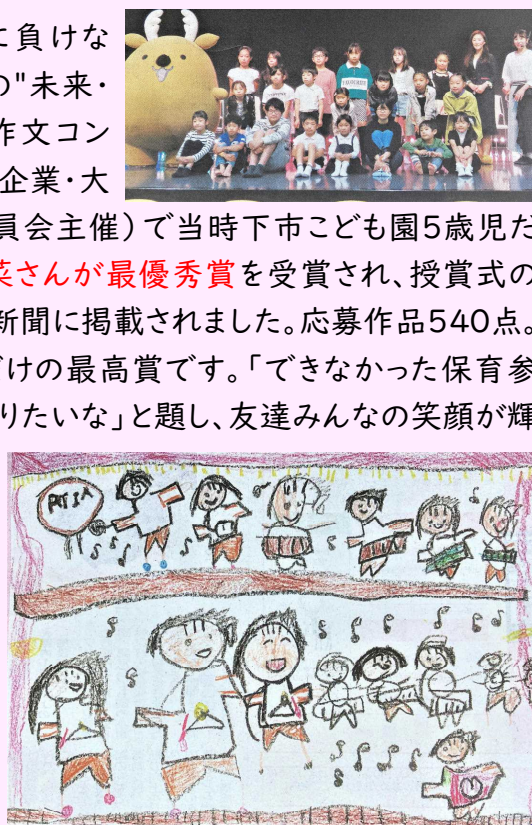


下市こども園ぞう組さんから最優秀賞

～ コロナ禍中の絵画コンクール ～

「コロナに負けない奈良っ子の"未来・夢"」絵画・作文コンクール(県内企業・大学の実行委員会主催)で当時下市こども園5歳児だった**野瀬晃菜さん**が**最優秀賞**を受賞され、授賞式の様子が奈良新聞に掲載されました。応募作品540点。その中1点だけの最高賞です。「できなかった保育参観、いつかやりたいな」と題し、友達みんなの笑顔が輝くすばらしい作品です。

今年こそ、小学校の楽器演奏をご家族に聞いてもらえたらいいのにね。



おまわりさんに願いを！交通安全イベント



7月1日(金)、吉野警察署の七夕イベント「おまわりさんに願いを!!」がこども園で開催されました。

笹に願いを込めて、羽根署長さんに手渡した後、交通安全教室を実施していただきました。ナポくんとなぴちゃんも登場し、園児は大喜びでした。

各行事が3年ぶりの実施へ

少しずつコロナ禍に伴う制限緩和の動きがある中で、下市町でも2年間中止していた**各行事が再開**する方向で進んでいます。また、楽しみが戻ってきます。

ただ、増えつつある第7波(BA.5等)の状況によっては変更もありますので、その時々情報にご注意ください。

夢まつり	8月20日(土)
町民体育祭	10月10日(祝)
町展	10月29・30日(土・日)
芸能発表大会	11月3日(祝)
文化講演会	11月20日(日)



誰一人取り残されない社会へ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

3 すべての人に健康と福祉を



皆さんは、「健康な状態」というと、どんなことを思い浮かべますか？

WHOのいう「健康」とは、病気やケガがないことだけではなく、肉体的にも、精神的にも、社会的にも、満たされた状態のことを指します。まず、子どもが大切に育てられ、恵まれた状態にあることです。

世界では5歳の誕生日までに亡くなる子どもたちが奈良県人口の約4倍、年間560万人もいて、途上国の

5歳児未満死亡率は日本の44倍。これは、世界中が考えるべき現実です。



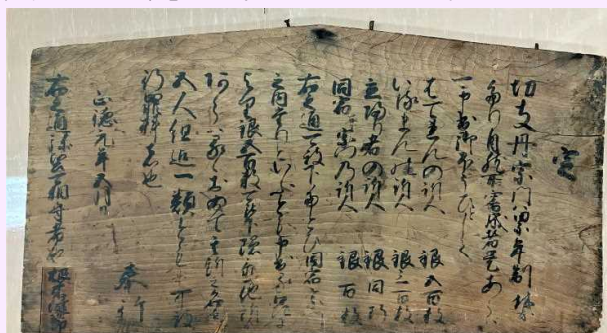
＜学校では、SDGsの理念と下市町をコラボで学ぶ郷土学習「下市学」を進めていきます。＞

「菊田コレクション」⑤ キリシタン禁令のお触書 ～ 江戸時代の庶民統制 ～

右下の写真は、およそ300年前、江戸幕府によるキリシタン禁止の対策として、正徳元年(1711)に奈良奉行所より出された「お触書」で、高さ37.5cm、幅69.4cmの墨書きの立て札です。

下市町新住の西隣「宇智郡八田村(現在の五條市八田町)」で使われたものを菊田氏が収蔵し保存しました。キリシタンの信者等を通報した者には銀500枚(現在換算:約2500万円)を上限に与え、もしかくまった場合、その村の名主と「五人組」までもいっしょに処罰するという厳しい内容です。今の世の中では到底考えられません。

全国に出されたこの「お触書」ですが、状態よく今に残るのは数少なく、貴重な歴史の証人です。



▼先月、匿名のお手紙が届き、このたよりを楽しみに綴じてくださっているとのこと。事務局一同とても嬉しくなりました。▼町民様の思いに応えられない時もあり、ご批判をお受けすることもある中で、ほんと救われた思いです。▼これからも、下市の子どもたちの幸せを願い、教育の様子を丁寧に伝えてまいります。ありがとうございました。

ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoi@town.shimoichi.nara.jp